

## ◆ 平成 19 年度気象学会中部支部研究会のお知らせとプログラム

今年度の中部支部研究会は 11 月 19 日（月）および 20 日（火）の 2 日間にわたって、愛知県常滑市内の中部航空地方気象台において開催する予定です。既に講演の申し込みは締め切られていますが、講演の申し込み件数は 21 件に及び、東海地方における局地的な気象現象についての研究、名古屋地方気象台や中部国際空港気象台のドップラーレーダーを用いた解析的な研究、気候システムや大気海洋相互作用に関する研究など、いろいろな分野における講演が予定されています。会員のみなさまには、講演要旨集もあわせて配布する予定ですが、研究会のプログラムを以下に添付いたしました。ご興味のある方は是非とも会場までお越しください。

## ◇ 平成 19 年度支部研究会概要

日時： 2007 年 11 月 19 日（月曜日） 13:00 ～ 18:00（終了後、別会場で懇親会）

11 月 20 日（火曜日） 09:30 ～ 12:30（終了後、気象台施設見学）

場所：中部航空地方気象台 1 階会議室（愛知県常滑市セントレア一丁目 1 番地）

**交通案内：**会場となる中部航空気象台へは名鉄中部国際空港駅下車。空港改札を出て右手の旅客ターミナル連絡通路から到着ロビーへ入り、エレベータ等で 1 階に降りて下さい。旅客ターミナルビル 1 階から外に出て左（北側）へしばらく歩くと管制塔（下の写真）が見えてきますので、これを目指してお越し下さい。気象台は管制塔に隣接する庁舎内にあります。徒歩約 10 分です。

## 会場案内図



## ◇ 講演プログラム

11月19日(月)

- 13:00 ~ 13:10 開会の辞
- 13:10 ~ 13:30 斎藤修平\*・轡田邦夫(東海大学海洋学部)  
駿河湾付近に発生する収束線の長期変動特性 [P]
- 13:30 ~ 13:50 加藤伊知朗\*・轡田邦夫・関史(東海大学海洋学部)  
日本南岸における異常潮位イベントの検出とその発生機構 [P]
- 13:50 ~ 14:10 小山真\*・轡田邦夫・森本直樹(東海大学海洋学部)  
衛星散乱計による海上風・海面応力格子データ構築と大気-海洋相互作用の解析 [P]
- 14:10 ~ 14:30 濱本拓真\*・秋元香甫璃・轡田邦夫・植原量行(東海大学海洋学部)  
日本南方海域表層における水系の年々変動 [P]
- 14:30 ~ 14:45 休憩
- 14:45 ~ 15:05 林弘文\*(元静岡大学)  
地球温暖化と海洋 [OHP]
- 15:05 ~ 15:25 吉川契子\*(静岡中央高校)  
静岡地方気象台の気温データからみた温暖化傾向 -高校理科の課題研究指導- [P]
- 15:25 ~ 15:45 川平浩二\*(福井県立大学学術教養センター)  
北陸地域における年降水量の長期減少の解析 [P]
- 15:45 ~ 16:05 草刈智一\*(中央復建コンサルタンツ)・柘植啓介・里井亮太・寒川典昭・山崎基弘(信州大学工学部)  
一雨降水の降水量・ハイエトグラフの経年変化 [P]
- 16:05 ~ 16:20 休憩
- 16:20 ~ 16:40 金森大成\*(東京大学大学院理学研究科)・蔵治光一郎(東京大学愛知演習林)・安成哲三(名古屋大学地球水循環研究センター)  
海洋大陸上における対流・降水活動の季節内変動に伴う日周変化特性 [P]
- 16:40 ~ 17:00 岩井邦中\*(信州大学教育学部)・境野千亜紀・杉山裕也(夢野台高校)  
日本の85地点での気圧日変化の調和解析 [P]
- 17:00 ~ 17:20 大野滋規\*(中部航空地方気象台)  
冷氣層の流入に伴うウィンドシアアの発生 -2007年3月24日の事例から- [P]
- 17:20 ~ 17:40 近田忠宏・鈴木章祥・木下信好\*・肆矢朗久・島田誠(名古屋地方気象台)  
2007年7月12日豊田市稲武町の突風について [P]
- 17:40 ~ 18:00 大沼啓人\*(名古屋地方気象台)  
2007年7月12日の総観場とダウンバースト(現地調査と稲武地区の地形効果) [P]
- 18:15 ~ 懇親会

## 11月20日(火)

- 09:30 ~ 09:50 八木依里子\*・久保田雅久・岩崎慎介(東海大学海洋学部)  
全球海面フラックスを用いた海洋南北熱輸送量の推定 [P]
- 09:50 ~ 10:10 岩崎慎介\*・久保田雅久(東海大学海洋学部)・富田裕之  
(JAMSTEC/IORGC)  
全球海面水温データの比較検討 [P]
- 10:10 ~ 10:30 渡部 剛\*・久保田雅久(東海大学海洋学部)  
全球蒸発データの比較及び検討 [P]
- 10:30 ~ 10:50 中田直伸\*・當房 豊・岩坂泰信(金沢大学)  
日本海沿岸域に存在する大気エアロゾルの混合状態 [P]
- 10:50 ~ 11:05 休憩
- 11:05 ~ 11:25 天野智裕\*・篠田太郎、上田 博、佐野哲也、遠藤智史、前田伸一  
郎、真木亮、民田晴也、坪木和久(名古屋大学地球水循環研究セ  
ンター)  
南西諸島で観測された梅雨前線帯に直交する走向をもつ降水セル列の構造 [P]
- 11:25 ~ 11:45 渡辺真二\*(名古屋地方气象台)  
東海地方の降水分布の特徴について [P]
- 11:45 ~ 12:05 東 佑次\*・葛葉泰久(三重大学大学院生物資源学研究科)  
地域的な降雨の分布に与える地形の効果について [P]
- 12:05 ~ 12:25 五味千絵子\*・葛葉泰久・福山 薫(三重大学大学院生物資源学研究  
科)  
レーダーアメダス解析雨量を用いた豪雨の空間分布と年降水量の推定 [P]
- 12:25 ~ 12:30 講評・閉会の辞
- 12:30 ~ 13:00 气象台施設見学

講演は\*が付けられた方により行われる予定です。各講演のタイトルの後に付けられて  
いる[P]はPCプロジェクタによる講演を、[OHP]はオーバヘッドプロジェクタによる講演を表  
します。今回の支部研究会では、講演1件あたりの時間は20分を予定しております。各講演  
者の方は講演時間15分、質疑時間5分を目安とした講演をお願いいたします。

### 支部研究会についてのお問合せ先

〒464-8601 名古屋市千種区不老町  
名古屋大学地球水循環研究センター  
藤波初木

hatsuki@hyarc.nagoya-u.ac.jp

電話：052-789-3474

FAX：052-789-3436

◇懇親会のお知らせ

11月19日の支部研究会の終了後に懇親会を予定しております。是非ご参加いただき、参加者の皆様との交流を深めていただければと思います。

場所：セントレアホテル宴会場(空港ターミナル内、名鉄中部国際空港駅改札より約100m)

日時：11月19日(月) 18:15～2時間程度(研究会終了後、会場まで移動します)

会費：4000円程度(学生は2500円程度)

会場準備の都合上、お手数ですが下記の内容をご記入いただき、FAXにて名古屋大学地球水循環研究センターの藤波(052-789-3436)までお送り下さい。e-mailにて同様の内容を返信いただいても結構です(hatsuki@hyarc.nagoya-u.ac.jp)。お忙しいところ恐縮ですが、11月15日(木)までに返事をお願いいたします。

.....  
氏名：

懇親会に参加 (する ・ しない)

参加人数： 名  
.....